

第1回臼田協働まちづくりワークショップ アンケート集計結果

平成22年10月30日

Q1 参加しやすい時間帯

	第1希望	第2希望	絶対ダメ
平日昼間	12	9	9
平日夜間	22	10	
休日昼間	4	10	2
休日夜間	4	8	5
いつでも	2		
回答数	44		

☆調査の結果、平日夜間が一番参加者が多いと思われます。曜日によっては参加できないという方もいますが、全体会は、「平日夜間：午後7時頃から午後9時まで」の開催を考えております。

Q2 意見・要望等

・初めての会でしたが、一定の成果があったと思う。WS（ワークショップ）が立ち上がって、病院が移転する前に市民が意見を言える場ができたことは良いことです。
・行政と医療が一体となって取り組む健康都市づくりの絶好の機会。
・幅広い年代の方々が集まりよかった。
・より良いまちづくりのため、皆で意見を出し合い、お互い協力していきましょう。
・不安事項をリストアップして欲しい。
・地域医療センターの実施設計と日程が合致しないが大丈夫か。
・地域医療センターの基本構想策定までには提言できるよう進めて欲しい。
・早めに開催し、意見を反映させて欲しい。
・病院再構築を前提としながらも、広いまちづくり全般として捉えたほうが、自由な発想ができるのではないのでしょうか。
・病院を中心でなく、もっと広いまちづくりを。
・病院を核とした地域づくりばかりでなく、地域の活性化を病院再構築にどう盛り込んでいくか。
・病院のためのまちづくりだと感じる。子供のため、高齢者のため、弱者のためのまちづくりが必要。
・次回は何について話し合うのか、予告が必要。家族、地域の人たちの考えを持って参加できる。
・グループ分けは様々な立場の人を合わせてやりたい。
・テーマごとに分ける分科会でなく、自由に話し合える分散会方式がいい。

<ul style="list-style-type: none"> ・テーマが決まるまでは、全員でのWSが良いと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会からテーマの案を提示してもらい、それをベースにテーマを設定したら協議しやすいのでは。
<ul style="list-style-type: none"> ・今後の進め方 <ol style="list-style-type: none"> ①「佐久総合病院再構築と健康・福祉のまちづくりについて」病院から報告してもらう。 ②テーマや方法などをめぐって討論する。 ③テーマを整理してグループをつくる。 ④グループには、正副代表者をおき、作業の進行を図る。

<ul style="list-style-type: none"> ・WSは時間を決めて長引かないように。
<ul style="list-style-type: none"> ・開始時間が遅れた。
<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員の出席が少ない。
<ul style="list-style-type: none"> ・市の職員の参加が少ない。
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートは無記名で。
<ul style="list-style-type: none"> ・方向性が明確になるよう、事務局のフォローが必要。

具体的なテーマについて

<ul style="list-style-type: none"> ・「世界最高健康都市づくりをどうするか」→市長の具体的な文書があれば良い。 ・「健康増進のための生活環境、交通環境の整備」 ・「看護学校について」 看護師だけでなく、介護士、療法士の養成ができないか。 ・「佐久病院と商店街について」 ・「医療福祉、食糧、商工業、観光」 ・「小学校の統合問題について」 ・「臼田高校の問題について」 ・「老人施設の老朽化について」 ・「道路整備について」 ・「教育、福祉について」
